

アーランドサービスホールディングス株式会社



平成30年12月期 第2四半期決算説明会

証券コード：3085

平成30年7月27日

業績ハイライト

(単位：百万円)

	平成29年第2四半期		平成30年第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前期増減額	増減率
売上高	12,457	100.0%	14,469	100.0%	2,012	16.2%
売上原価	5,878	47.2%	6,842	47.3%	963	16.4%
売上総利益	6,578	52.8%	7,627	52.7%	1,048	15.9%
販管費	4,715	37.8%	5,643	39.0%	927	19.7%
営業利益	1,863	15.0%	1,983	13.7%	120	6.4%
経常利益	1,906	15.3%	2,004	13.9%	98	5.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,194	9.6%	1,269	8.8%	75	6.3%

目次

第一部 平成30年12月期第2四半期決算 概要

第二部 事業報告と今後の取り組み

第一部 平成30年12月期第2四半期決算 概要

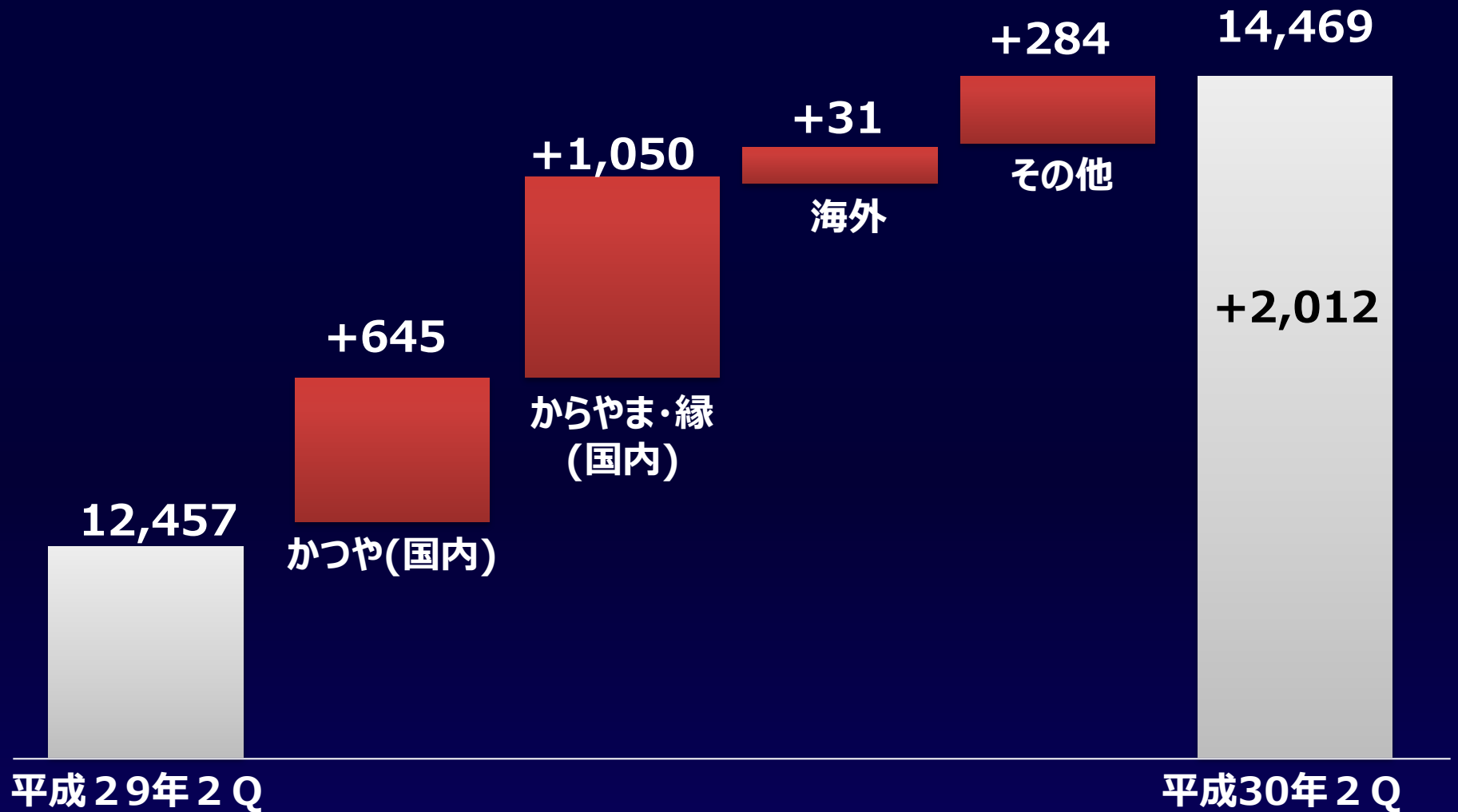
主要カテゴリーの業績概況

(単位：百万円)

	平成29年第2四半期		平成30年第2四半期			
	金額	構成比	金額	構成比	前期増減額	増減率
かつや（国内）	10,174	81.7%	10,819	74.8%	645	6.3%
からやま・縁（国内）	1,159	9.3%	2,210	15.3%	1,050	90.6%
海外事業	225	1.8%	257	1.8%	31	14.1%
その他	897	7.2%	1,182	8.2%	284	31.7%
合計	12,457	100.0%	14,469	100.0%	2,012	16.2%

売上高の増減要因

(単位：百万円)



主要経費の増減要因

・売上原価率 **+0.1%**

食材価格の高騰

からやま事業の拡大

+0.1%

・販管費率 **+1.2%**

販売費率は、ほぼ前期並み

組織強化のための人材投資

出店数増加による開店費用等

+0.1%

+0.9%

+0.2%

特別損益

(単位：百万円)

		平成29年第2四半期	平成30年第2四半期
		金額	金額
特別利益		4	36
	固定資産売却益	3	—
	店舗譲渡益	—	34
	その他	1	2
特別損失		24	24
	固定資産除却損	21	22
	店舗閉鎖損失	3	1

貸借対照表

(単位：百万円)

	平成29年12月期	平成30年第2四半期	
	金額	金額	前期増減額
流動資産	14,440	15,062	622
固定資産	6,808	7,110	301
資産	21,248	22,172	924
流動負債	3,885	3,694	△191
固定負債	1,015	1,089	74
負債	4,900	4,783	△116
純資産	16,347	17,388	1,040
負債純資産	21,248	22,172	924

第2四半期末の店舗数

業態別		平成29年 12月期	平成30年第2四半期末		
		店舗数	出店数	退店数	店舗数
かつや	(国内)	367	8	-1	374
	(海外)	40	4	-2	42
かつや 計		407	12	-3	416
からやま	(国内)	32	11	-	43
	(海外)	4	2	-	6
縁	(国内)	23	1	-1	23
からやま・縁 計		59	14	-1	72
その他 計		41	3	-7	37
全店 合計		507	29	-11	525

第二部 事業報告と今後の取り組み

2025年 1000億円に向けた基盤づくり

人材補強

年間100名採用……中間期まで65名採用済み

⇒スキルアップの為の教育体制・人事制度の改善を進める

本部組織強化

採用活動・物件開発部の強化……人材補強済み

⇒予定通りの採用・予定数以上の国内かつや・からやまの物件契約

⇒より強い採用・開発部に向け更なる強化を図る

各業態の取組

かつや 継続的な事業拡大に向けて

① 原価対策

⇒グランドメニューの変更……0.5%程度の原価率の改善

② 人件費対策

⇒ランチタイムメニュー実施店の拡大……作業効率の改善

⇒デリバリーの外部委託……人員不足解消

③ 出店モデルの多様化

⇒レイアウトの重視の新型店舗……駅前立地・住宅街への出店



実績

＝惣菜売上 通常店に対して
4倍以上の売上を達成中

からやま・縁 チェーン展開の基盤づくり

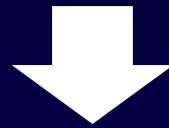
① 原価安定対策

⇒食材仕入れのルート開発……全国統一価格・企画の食材供給に目途

② 出店促進対策

⇒人材補強……採用強化・教育体制構築開始

⇒立地開発・F C 開発……E A の開発部隊の設立準備開始
F C 開発業者と契約締結



来年度以降の出店加速に向けた準備は順調に進行中

① 新橋本店でのテスト

II
キャンプ業態の
量産モデルとして
検証中



低価格商品の提供
作業の効率化
計画的な販売促進
収益構造の改善

② 既存事業のリブランディング



コンセプトの明確化
立地・価格帯の見直し
FC店に対する支援強化



+



の2本柱で立地や客層に合わせて展開する準備中

その他業態 新たな成長エンジンへ

岡むら屋

⇒田町店オープン……食材調達に目途



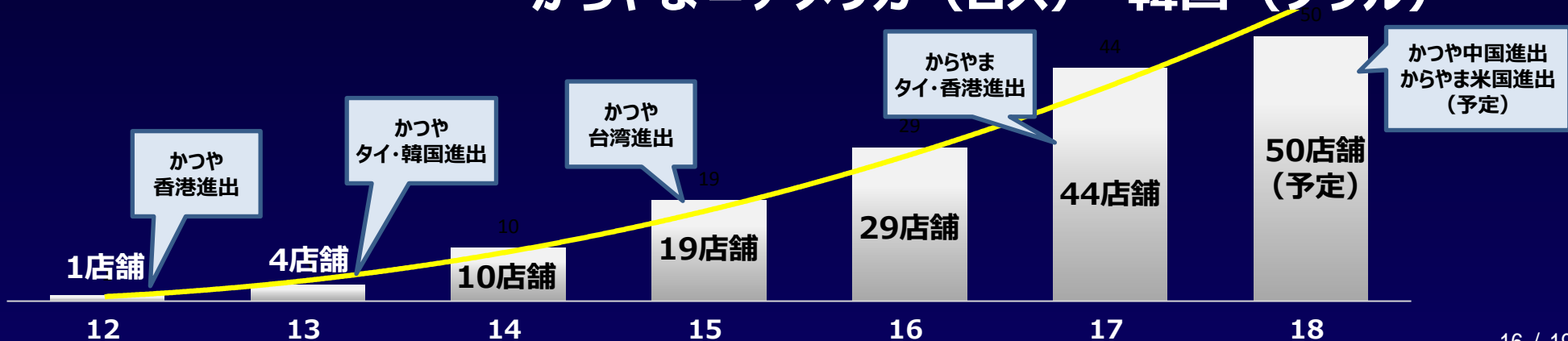
= 売上は全店
引き続き好調

海外

⇒順調な出店……年末には50店舗程度の見込

⇒新規出店準備……かつや=中国（杭州）

からやま=アメリカ（ロス）・韓国（ソウル）



食肉加工

⇒生産量拡大・・・・・・・・・・・・・・提携工場拡大
冷凍からあげテスト

M&A

⇒業務提携先の選定・・・・・・・・・・・・情報網の拡大
案件母数の増加

新業態開発

⇒女性向け F F 業態の開発・・・・・・・・・・2階や地下で出店可能な業態
エスニック業態のリモデル・リロケーション

通期の業績予想

売上高 300 億円
(113.0%)

経常利益 42 億円
(110.0%)

親会社株主に帰属する
当期純利益 25 億円
(107.6%)

本資料に関するお問合せ

本資料を作成するに当たっては正確性を期すため慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。

本資料に関するお問い合わせ

アークランドサービスホールディングス株式会社
管理本部

T E L : 03-5217-1531

E - m a i l : ir@arclandservice.co.jp